



# 第81回予算総会開催

東靴協会第81回決算予算総会が3月23日(水)午後3時より西村記念ホールに於いて開催された。

総会では小堤幸雄副会長の司会で、定足数は参加者30名、委任状105通で過半数を満たし本総会の成立する旨を宣言し開始された。



社団法人 東靴協会  
機関紙  
千代田区鍛冶町1-6-17  
〒101-0044 ☎(3252) 5656  
(4月号)

をお願い申しあげます。」と挨拶のあと、議長に中村会長を選出し、議長は議事録署名名人に井本欽勇氏、川上久和氏、を指名し議事に移った。

## 第二号議案

### 平成二十三年度事業計画書

#### 承認の件

佐宗事務局長より資料に添って詳細な説明。満場一致で承認可決。



中村会長の「ビルの家賃収入も順調に推移しておりますが、このたびの震災で一部破損した場所もあり補修を行わなければならないなど費用が発生することが予想されます。本日の議案の中で慎重審議

シューフィッターの皆様へ  
住所・勤務先等変更が生じた時は必ず協会までご連絡をお願いします

## 第二号議案

### 平成二十三年度収支予算案

#### 承認の件

佐宗事務局長が一般会計、特別会計Ⅰ(生命共済)、特別会計Ⅱ(収益事業)、予算総括表を資料に沿って説明。満場一致で可決承認された。

続いて顧問の江原税理士より公益法人化、一般法人化の各企業の申請の途中経過などの解説が有った。

全ての議案が承認され総会は無事終了した。

## 「大塚 斌氏

### お別れの会」開催

三月一日に享年八十七歳で逝去された大塚製靴株式会社社相談役・日本靴小売商連盟顧問の大塚斌氏のお別れの会が四月五日ホテルオークラ、平安の間に於いて開催された。三百名を超える参加者は、二面白の花で飾られた祭壇に献花

し亡きを偲んだ。  
参列者の多くが氏の業績を讃え残念だと口々に想いを語っていた。



氏は昭和25年大塚商店に入社し同年株式会社を立ち上げ軍需企業から民需企業へ転換し現在の礎を築く。

専務・社長・会長と要職を歴任し半世紀にわたり経営の近代化に努めた。

一方、靴作りを常に意識してJISの原案作成、足型計測、工業標準化などに尽力し業界のリーダーとして貢献した。また、足型計測等で訪問したラオス、カンボジア、タイでは、靴や絵本を寄贈するなど、国際貢献活動にも取り組んだ。更に、靴を幅広い視野で研究し著書・論文も数多く、企業経営と学問を両立させ、古稀を過ぎてからも学術博士号を取得するなど晩年まで靴業界に貢献された。

## ○団体歴

昭和41年・日本機械靴協会  
(現・日本靴工業会) 会長就任。以後7回会長歴任  
昭和49年・社団法人日本流行色協会理事に就任(その後常任理事・副理事長を務める)

## ○主な栄誉

昭和52年・日本フォーマルウエアー協会理事  
昭和54年・日本皮革技術協会評議員  
昭和56年・全日本履物団体協議会会長  
昭和60年・社団法人東京フアツション協会総務委員会委員  
昭和62年・日本靴連盟会長

昭和54年・通商産業大臣表彰 (工業標準化功労)  
昭和58年・藍綬褒章 (工業標準化功労)  
平成5年・勲四等瑞宝章  
平成9年・大妻女子大学学術博士学位取得

## ○主な著書

「はぎごころ」  
暮らしのなかの靴  
「日本の靴」  
社会科学と自然科学の狭間 (築地書館刊)

# 船井総合研究所 SC研究会報告 ②

## 『全社一丸の時代』

面白い店、というと、人によって感じ方はいろいろでしょうが、ヴィレッジバンガードという店がいまや日本中の大型モールに出店しているのは、どなたでもご存知でしょう。

ずいぶん昔、初期のお店を拝見したときに「世の中にはこんな面白い店があつたのか」と衝撃を受けたことを覚えていま

す。現場の仕入れ枠を増やし、売場づくりをあえてフォーマット化せず自由度を増し、手書きのPOPでユニークなコピーで演出されている様子は、店ごとに表情が異なり、独自の楽しさを演出しています。

それだけで、雑然と様々な商品が並んでいるわけではなく、イチオシの単品を所要所に配置して、アイテム数以上に数多くの商品が並んでいそうな期待感がたつぷりです。このよ

うな現場スタッフのクリエイティブティを引き出したお店というのは、それまでのチェーンストア的な発想とは異なり、お客さまに「とりあえず行ってみようか」という来店動機を生み出します。小売業の活性化においては、通常品揃えを調査したり接客力を改善したりと、指標化しやすい要素で分析して、取り組みを考えるとというアプローチが主流です。

しかしながら、いま魅力ある店というのは、そういった客観的アプローチだけでなく、「ワクワク働ける店かどうか」「働く中で自己実現できるチャンスが豊富か」といった要素が大切に

なつてきているのです。このような、「定量化できない強み」こそが企業風土、企業文化として大切なものです。チェーンストアに導入されているような自動発注の導入や開店品出しの外部活用などは作業効率化には寄与するでしょうが、売場のスタッフがそれにより売れ筋商品が分からなくなる弊害もあります。個人的には、作業の合理化は必要なれど、

それが結果的に、作業ではなくクリエイティブティという意味での売場のマンパワーの減少につながるようになるようであれば、今一度見直す時期に来ているのではないかと思います。

SCにおいても、ポイントカード倍付け3倍付けに安易に頼るのではなく、毎回販促企画を練る必要があります。営業時間を短縮し、休日を設定し、皆が参加できるイベントを開催するなど、現場スタッフのイキキワクワクという、働く中の自己実現欲求を満たす経営というものが、これまで以上に求められます。

経済成長期には中央集権的な発想で伸びることは可能でしたが、今後の低成長というより縮小経済のなかでは、いかに全社一丸となつて力を発揮できるかが大切です。

そういう意味では、現場のスタッフが仕入れて売場を作つて接客して売るといふ「喜び」を再確認して現場マンパワーを最大限に発揮できる体制構築が経営陣にとつての課題になるのではと思います。

# 東日本大震災 協会所属大型店の被災概況

(静岡・新潟含む)

3月11日、未曾有の大震災に見舞われた東日本。会員各店舗は被害はありませんでした。

事務局が緊急に3月17・18日現在の被災状況を電話調査判明したものを掲載いたします。

### ◎株式会社銀座ヨシノヤ

仙台・三越・藤崎両百貨店内店舗、営業休止・建物被害の詳細不明、山形、郡山、水戸の各支店にも被害あり。

### ◎株式会社ワシントン靴店

店舗直接被害なし。仙台パルコ店営業休止。全体の30%は短縮営業等の影響がある。

### ◎ダイアナ株式会社

仙台駅ビル2店舗、シヨッピング街そのものの損壊により営業休止。

### ◎株式会社かねまつ

仙台駅ビル2店舗、シヨッピング街そのものの損壊により営業休止。

### ◎株式会社チヨダ

78店舗に直接被害。仙台港店損壊再開不能、福島原発の影響で2店舗、北関東10店舗店損傷営業休止、静岡同じく2店舗、新潟地域も軽微な損壊。

別にスプリンクラーの誤作動による被害もある。

### ◎株式会社シューパブ

仙台港アウトレット店二階立ち入り禁止、泉アウトレット店2階棚落下、仙台長町西友店スプリンクラーの誤作動、福島中合百貨店内立ち入り禁止(営業しないため不穏な雰囲気) 御殿場アウトレット、那須アウトレットともに来週まで営業休止。

### ◎株式会社アイウオーク

石巻イオン損壊再開不能? 仙台2店、盛岡2店、郡山、水戸店の各店、営業休止中

### ◎株式会社アカクラ

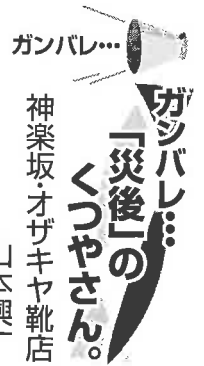
通信事情が悪く、個人の携帯も電池切れで日曜日まで安否解らず。仙台4店、盛岡2店、福島1店 営業休止中

### ◎八戸 橋文

(日本靴小売商連盟) 辛うじて人的、店舗の直接被害なし。インフラ被害で休業、時短開店で営業に影響あり。そして関係各店のスタッフ、ご家族の多くの方が不自由な環境におかれています。

\*協会では被災された各社にお見舞いを差し上げました。各社からは、ご丁寧な礼状が寄せられました。

あらためてお見舞いを申し上げるとともに、一日でも早く復興出来ますようお祈り致します。



3月11日・東日本大震災、あの恐怖感は、生涯身に沁み込み消え失せることはない。未曾有の想像を絶する災害を被った現地の皆さまのご心痛、心よりお察し申しあげます。

「災害は忘れた頃にやってくる」まさしくこの諺どおりでした。自然災害は人間が英知を振り絞っても自然の威力には太刀打ちできません。問題は、人災・原発である。自然に優しい安全なクリーンエネルギー！原子電力だった筈が反転、現時点では人間に牙を向く悪魔と化してしまつた。

私達は、一体、何を、誰を、信じたらよいのだろうか・・・？

大地震、大津波に対して人間は非力、為す術もない、タダタダ己の無力を恥じるばかりである。

若者に爆発的人気の携帯電話は、非常時いざとなれば使用不能、無用の長物だったので。電車はストップ、自動車はダメ、通信不能・・・文明の利器は何一つとして利用できませんで

した。頼りになるのはオノレの足です。歩け歩け・・・昔は、わらじぞうりでひたすらテクテク歩いたのです。

現代では、非常時、いざ歩こうにもハイヒールでは長い距離を歩くことはできません。万事全てが効率、利便性、ファッションで計られていることにも反省の余地があります。

この大災害を契機に、靴業界も「災後」は、考え方を改める必要があるのではないでしようか。

中村会長が、以前、最近の靴は品質が劣ると指摘しておられました。新製品としてメーカーが生産する商品は総じて価格がアップし品質は劣るのが残念ながら多いのです。目先を変えただけの商品は新製品には値しません。単なる改良品に他ならないのです。新製品とは、創意工夫を施した従来品とはanotherな商品であることが要求されます。

「履きよい靴」の販売を優先したいです。これからは気候もよくなります。健康増進のため一駅程度は歩ける靴が良いのです。今回の災害時にみなさまご認識されたことでしょう。

「カラー」について、メーカーにお願いがあります。キャンパスシューズのカラーは白・紺ですが、お客さまの要望は黒が多いのですが・・・都会では黒色が好まれ、外国人・特にフランス人は黒です。衣料品、インナーのカラーも黒色です。メーカーは全国平均値・紺のご見解ですが各社横並び金太郎鉛商法でよいのでしょうか？

靴・鞆は、量販店の意向で企画等がなされているようです。が靴に関しては必ずしも得てないように思えるのですか？

この点に関しては、むしろ我々小売販売店サイドの問題提起が弱いのもかもしれません。

お米が、パンが、納豆等が、スーパーの商品棚からなくなつた。自転車はモテモテ、売れすぎて何処に行つても在庫切れ。

裸足の人はいないのに靴の話は残念ながら聞きます。どうしたことでしようか・・・。ガンバレ、くつやさん・・・。

靴店は、二足の靴を販売するのに、その一足だけではお客さまに満足いただけません。十人十色、好みが違う、サイズも各人異なります。履けない靴はタダでも要りませんと。大根・キャベ

ツなら半分でも、衣類、下着では多少の大小も安ければ買っていただけです。かように経済効率のよくない靴業界は、そんなこんなで販売店も減少傾向が著しいのです。

ご記憶ありますでしょうか・・・。日本一の繁華街・新宿駅前には、靴店のオンパレード、アメリカ屋ウシントン・三中井・アオキ靴店等有力店が軒を並べ競い大繁盛していたのも、昔の夢物語です。

靴は、生活必需品です、不要不急品ではありません。先代の口癖です、「俺の紳士靴、矢代の婦人靴は誰も真似できない巧みの技」と自負してしまつた。

(俺・オザキヤ靴店、山本政次郎。矢代、銀座ヨシノヤ靴店、矢代恒太郎氏)

父からは、「お前が履いてからお客様へお勧めするのだ」と教えられた。恥ずかしながらこの真髄を理解できる気がします。

我々靴店は、靴商いの原点を再認識して、この難局「災後」を克服しようではありませんか。ガンバロウ、とうくつ会員のみなみなさま。

### 商訓五十抄

#### 九 私には出来る

小僧のときから習い覚えて、今日まで「これでいいのだ」と思い込んで、し続けている古い商人としての技術や考え方を思い切つて捨てることである。古い商人としての自分を捨てるのが、私のいう神力を掘り出すための代償なのである。

あなたは、あなたのうちに、あなた以上に偉れた、無限大の力を持っている「あなた」が居るということを信ずることである。

そして頭の中に心の中に、あなたの思いをハッキリとした映像としてつくり上げることである。

「出来る！」——この確信がいつの間にかあなたの心のうちに植えつけられる。

その時こそ、商人としての第二の誕生日を迎えた時である。

繁昌する店は——遂に実現する。

あなたは、それを表現させる「力」があるからである。

○「信念」の持つ力を強調した文といえるであろう。(岡田徹)

### 理事会だより

平成二十三年三月二十二日(水)午後二時半、西村記念ホール

司会の清水副会長より参加者28名で会の成立を報告。

中村会長が「日本史上最大の地震と津波による被害に遭われた方々に哀悼の意を表します。また、東北地方に支店を持つ会員の皆様には大変な被害を受けお見舞い申し上げます。直接の被害が無かった皆様も売上げの低迷など影響を受けております。

悲観ばかりせず元気に頑張ってください。」と挨拶。

続いて議事録署名人に井本副会長、川上常務を任命し議事に入った。

#### 一、震災の影響についての報告

過日の震災ではこの合同ビルに於いては部にひびが見られたり6階では水が出なくなり退転した部屋がでた。

大型店の東北にある各支店では大変な被害に遭った。

協会に登録のある支店のみ、お見舞いを差し上げる。更に常務会では東北の関係企業にはお見舞いを差し上げたいと合意し、一同に諮り承認された。

また、一般会員の店舗でウイン

ドのガラスがわれる被害が報告されている。  
会員各店舗で被害に遭った方は申し出て下さい。  
(佐宗事務局長)

#### 二、靴の記念日のスケジュールについて

現在行っている靴の記念日応募はがきは3月31日迄ですが葉書の消印は4月1日迄、店舗で受けたものは4月8日事務局着とする。抽選会は4月21日の理事会終了後に行うなど今後のスケジュールの説明を行った。  
(田中氏)

#### 三、夏期学校の開催について

毎年開催している夏期学校は、東日本大震災の関係もあるので実施するかを次回の理事会で決定したい。と説明し一同了解した。  
(井本氏)

#### 四、シューフィッター養成講座開催について

4月13～14日に行う近畿での養成講座は現在25名の参加があり予定通りに開催する。  
6月14～15日に予定している

東京での養成講座は募集中ですが参加数により秋の講座が開催できない場合もあるのでは非、今回応募してほしい。  
(小堤氏)

#### 五、その他

役員改選に当たり来年度は新しい定款のもとで運営して行く為、理事は15～16名となっている。これに添って行う予定。5月の総会に向け決定する。  
(佐宗事務局長)

#### 六、その他

続いて中村会長より任期満了に伴い会長を退き、新たに小堤氏を会長にお願いしたい旨の発言が有り、満場一致で承認された。  
5月の総会で正式に会長に任命されることとなった。



一板橋支部



板橋支部(鎌田正雄支部長)では2月8日、支部設立六十周年を記念して、区内のポーリング場で、ポーリング大会を開催した。  
午後4時に支部長の始球式でゲームはスタート。参加者10名は和気あいあいの中、自慢の腕前を競い合った。  
ゲーム終了後、併設のレストランに執行部が準備した懇親会へ

と移った。支部長が「先輩方が築いた当会が60周年を迎える事が出来てとても嬉しい。そこで会員全員に記念品を贈り、先輩方に感謝を申し上げるとともに皆様で喜びを分かちあいましゅう。」と挨拶した。  
準備してあった、とても珍しい食事を満喫し、不況の中、頑張っているとうと誓いを新たにし、帰路に着いた。

#### 東京都中小企業景況調査 {2月}

業況：わずかに改善するも鈍い動き  
見通し：2ヶ月連続で悪化

卸売業			業況					
対象数	回答数	回答率	2月		今後3か月間見通し(当月比)			
			悪い	良い	悪い	良い		
875	337	38.5%	-100	0	100	-100	0	100
衣料・身の回り品	1. 男子服							
	2. 婦人・子供服							
	3. 靴・履物							
	4. かばん・袋物							
	5. 装身具・身の回り品							

小売業			業況					
対象数	回答数	回答率	2月		今後3か月間見通し(当月比)			
			悪い	良い	悪い	良い		
875	249	28.5%	-100	0	100	-100	0	100
衣料・身の回り品	1. 呉服・服地・寝具							
	2. 男子服							
	3. 婦人服							
	4. 子供服							
	5. 靴・履物							
	6. かばん・袋物							
	7. 雑貨・身の回り品							
	8. 時計・眼鏡							
	9. ジュエリー・製品							

#### 景況についてのアンケート結果 (対象月…23年3月)

- ▶ 全体的な業況
  - 良 い 16.7%
  - 悪 い 83.3%
  - 変わらず 0.0%
- ▶ 売上げ
  - 前月比 増えた 16.7%
  - 減った 66.6%
  - 同じ 16.7%
  - 前年同月比 増えた 0.0%
  - 減った 66.6%
  - 同じ 33.4%
- ▶ 販売価格は前月比
  - 騰貴した 0.0%
  - 下落した 0.0%
  - 同じ 100.0%
- ▶ 販売経費は前月比
  - 増えた 33.4%
  - 減った 0.0%
  - 同じ 66.6%